

第2号様式（第6条関係）

SDGsおおたスカイパートナー宣言書

（宛先）大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

＜宣言日＞2025年11月11日

事業者情報					
事業者名		株式会社 本州機器製造所			
代表者 職・氏名	職名	代表取締役社長			
	氏名	細野博嗣			
ホームページURL（任意）		https://www.honsyukiki.co.jp/			
事業者ロゴ（任意）		 Honsyu Kiki Seizosho Co.,Ltd http://www.honsyukiki.co.jp			
事業者としての2030年のるべき姿					
<p>私たちの会社は2030年に向けた持続可能な開発目標(SDGs)の実現を通じて、環境・人・社会への貢献に加え、事業の継続・発展を推し進め2057年の設立100年企業(1957設立)の実現を目指してまいります。</p>					
これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs17のゴール・目標（複数選択可）					
<p>（これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）</p>					
					
<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
					
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
					
<input checked="" type="radio"/>					

目標の達成に向けた取組内容等		
関連するゴールの数字を記入(複数記入可)	これまでの取組内容	これからの取組内容
4.8.12		工場(現場)で培われてきた技術を若手社員に伝承するよう活動を開始し後継者を育成することで、持続可能な事業運営に繋げる。
8.	経営方針・企業スローガンを文書化し社員に共有している	各部門毎・年度に応じた行動指針を策定し共有し、さらに具体的な施策に落とし込んでいく。
12.	自社の品質管理規程が策定されていて、品質管理体制を確立。顧客からの要求時には見直し・改善を図り、顧客満足度向上に向けた活動を行なっている。	
3.	雇用時・および定期健康診断を実施(協会けんぽ)している。50歳以上の従業員には胃部内視鏡など、会社での費用負担で斡旋し受診させるようにしている。	
7.	環境配慮・省エネの一環として、本社・現場・倉庫の照明を全LED化済。	
13.		脱炭素社会に向け、第一歩の活動として大田区の「CO2排出量可視化サービス導入支援」に参加してCO2排出量の可視化と現状把握を実施する。